



第243号 2021年7月5日発行

KIP特集

創業、
イノベーションを
伴走型サポート



社長に刺さった1本の電話

「7番目の電話」がきっかけ。
かつてないクーラントを開発した
日本マシンサービスの場合

価格も設置場所もコンパクト。金属劣化を遅らせるため、
工具寿命も延びる。他社が立て続けに断ってきた依頼を二
つ返事で受けた日から、わずか1年で実現。(2-3ページ)



使える！支援策を
2分で拾い読み

挑戦！ 次の一手
 「1本の電話から始まった新事業」
 ~株式会社 日本マシンサービス
 代表取締役 竹内彰氏 02

KIP特集

創業、イノベーションを伴走型サポート
 かながわビジネスオーディション2022 04
 インキュベート施設 05
 インキュベート施設入居企業紹介～
 ドンマイ研究所/P to P合同会社 06

神奈川県プロ人材活用センター 07

大連日本商品展覧会への共同出展/
 国別・課題別勉強会 08

テクニカルショウヨコハマ2022/
 オール神奈川オンライン商談会 09

事業承継関連融資/
 事業承継時の贈与税・相続税の納税猶予 10

企業誘致施策/
 スキルアップセミナー 11

商店街振興補助事業 活用事例 12

原寸図鑑 [Vol.13] 菊英の本ばれん 13

一目瞭然 Before→After [Vol.4]
 ~創業融資を利用するための計画書 14

令和3年4-6月期
 中小企業景気動向調査/
 KISTEC人材育成部の講座紹介 15

KIP新メンバー紹介 16

今月の言葉

[D2C]

Direct to Consumerの略。メーカー企業が、代理店や卸などを挟まず消費者に直接商品を販売するビジネスモデル。コロナ禍でネット通販の需要が高まる中、[D2C]でブランドカを高めた新しいマーケティング手法にトライする企業が増えている。



挑戦！ 次の一手 やつてみないとわからないとわからない。

異なる技術の組み合わせが「DIPS」を生んだ

1本の電話から始まった新事業「DIPS(ドライアイスパウダーシステム)」



かながわビジネスオーディション2021 神奈川産業振興センター賞受賞企業

(株)日本マシンサービス 代表取締役 竹内 彰氏(48歳)

創業38年になる(株)日本マシンサービスは、元々はプリント基板製造装置のメンテナンス会社だ。旧(株)竹内製作所(現(株)タケウチ)の装置専門のメンテナンス・アフターサービスを主業としていた。竹内製作所は祖父が創業し、父が営業を担っていたが、その後袂を分ち父が新会社を設立、同時に(株)日本マシンサービスも独立する。新会社はそのノウハウを持って台湾に渡り、現地のメーカーに技術を指導しプリント基板穴あけドリル機と外形加工機を製造、日本への輸入販売を始めた。しかし、国内のプリント基板市場全体の縮小に伴い、新たに柱となる事業が必要となった。そんな過渡期に息子である竹内氏が入社。竹内氏は元々レコード会社出身。全くの異業種からの挑戦だった。

7社目の電話をものにした強運

プリント基板とは緑色の板に電子部品が実装され回路を形成しているもの。単純な基板は1枚で回路を集約できるが、スマートフォンやパソコンなどの精密機械には何層もの基板が重なって回路を形成している。部品実装用の穴も直径は1mm以下、数百ミクロンの大きさだ。そんな微細な穴が



ドライアイスパウダー冷却の様子

会社概要▶

株式会社 日本マシンサービス

設立：1982年

主要事業：機械・設備関連資機材の販売、

機械・設備のメンテナンスおよびアフターサービス

所在地：相模原市上鶴間本町1-27-26

http://www.jmsvc.co.jp/

時には数万個必要となる。穴開けのプロセスで発生するバリなどの異物を取り除くには、高圧水洗浄や超音波洗浄が主流だったが、竹内氏は何か他によい方法はないかと考えていた。そんな時、微細な異物を粒子の気化エネルギーで除去するドライアイス洗浄に行き着く。シャッターの落書き消しから液晶パネルの表面洗浄まで、ドライアイス洗浄自体は世の中に存在していたが、これまでプリント基板に利用されることはなかった。さらに技術の転用



「他社が断ったのは多分みんな頭が良すぎて、できない理由を先に考えてしまったから」DIPSを手にする竹内氏

ができないかと模索していたころ、1本の電話がかかる。ドライアイス微粒子を金属加工用クレーントで使いたいという依頼だった。その依頼主はすでに6社ほど同じ話を持ち掛けていたが全て断られており、日本マシンサービスは実に7社目だった。二つ返事で承諾し、早速試作機に取り掛かる。

安田工業のブースで発表された「DIPS」

ドライアイスは本来は無色透明で、純度の高いものは粉状で凝固しない特性があり、金属加工用クレーントでの使用はかつてなかった。「ぼくはド素人だったからやってみないと分からないという考え方。実際やってみたら想像以上にうまく

いった。これも運が良かった。1から装置を開発するのではなく、既存技術の流用転用をした結果だ」と竹内氏。まったく異なる業種の技術を掛け合わせ、相乗効果で新しい技術が生まれたのだ。開発当初から、日本国際工作機械見本市（JIMTOF）で発表するというゴールが設定されていた。出展は、安田工業（株）（岡山県）のブース。安田工業（株）は、金属加工用工作機械では世界最高峰のメーカーだ。ゴールが決まっていたからこそ、より必死で開発に取り組んだ。

台車に乗せて使って欲しいクレーント

DIPSは設備としての規模は既存のクレーントと比較して1/10程度、価格も1/5程度だ。窒素ガス式クレーントと比較しても大きさや規模的に1/10以下。価格は1/5〜1/10とお手頃だ。DIPSのホース用の穴開け工が必要なものでも、1日で10万円もかからずに実施できるという。「DIPSは、簡単に工作機械に取り付けられ取り外しも容

易な設計になっているが、できれば据え置きより台車に乗せて複数の工作機械で使って欲しい」。

さらなる小型化へ

今期か来期までには装置の小型化を目指す。これにより小型機から門型の大型工作機械までほぼ全ての加工機に取り付けが可能となる。「これが達成できたら僕はセミリタイヤします（笑）」。

かながわビジネスオーディション受賞で得たものは、

誰もが分かりやすい客観的な評価

満面の笑顔でニコニコしながら熱く語る竹内氏。「一番欲しかった賞を受賞できた。『神奈川産業振興センター賞』は誰に話してもすぐに伝わる。神奈川県が認めてくれたという、スパー客観的な評価になる。この受賞を取引相手に伝えると、相手の反応が変わる。担当者に加え、上席の方が登場する。わかりやすい変化だった。どこに行っても、入口の敷居が下がったことを感じる」。

ビジネスオーディションには、もっと早く参加すればよかったと振り返った。

ビジネスオーディションは、

絶対参加した方がいい

「皆さんに言いたい。次回のかながわビジネスオーディションへの参加を迷っている方は、絶対に参加した方がいい。当社はビジネスコンペに出すほどのことをやっておらず無関係だと思いついていたが、周囲に勧められるがままに参加し、まさかのファイナル進出。KIP専門家の忌憚のない意見で事業を見直し、少しずつ自信がついてきて、最後は素敵な賞状をもらうに至った。本当に充実した数カ月間だった」。



右) 神奈川産業振興センター賞を手にした竹内氏

DIPSの特長・DIPSは、冷却する装置ではなく、酸素濃度を減らす装置。異常な熱発生の原因である酸素濃度を減らすことで、温度上昇と、酸化を遅らせることが可能となる。つまり工具寿命が延びるといふ。



募集期間：8月1日(日)～31日(火)

事前予告

KIPの創業支援①

かながわビジネスオーデイション2022

ビジネスプラン

募集開始!

経営支援課 045 (633) 5203

かながわビジネスオーデイションは、今回第26回目を迎えるビジネスコンテストです。

起業家や新たな事業分野への進出に挑戦する中小企業などから、神奈川県発のニュービジネスとしてふさわしいビジネスプランを募集します。かながわビジネスオーデイションは、より広い層に情報発信の場を提供するとともに、事業実施前後を通じて、事業計画策定支援、テクニカルショウヨコハマKIPブースへの出展など販路開拓支援を行い一貫してサポートします。

新型コロナウイルス感染症の収束見通しが立たない中、新しい生活様式を提案し、さまざまなチャレンジをしている中小企業や起業する方などからのご応募を受け付けます。
また、女性やシニアならではの観点をもつビジネスプランのご応募もお待ちしています。

応募メリット

- ・自身のビジネスプランを作成できます。作成段階から希望者は専門家(事業実現サポーター)の助言を受けられます。
- ・自身のビジネスプランの第3者評価を受けられます。自分では気づかない、ビジネスの気づきがあります。
- ・ファイナリストは、販路開拓のためのテクニカルショウヨコハマ2022KIPブースへの出展をしていただけます。
- ・ファイナリストは、継続して事業実現サポーターの支援を受けることが可能です。

応募前に、ビジネスプラン策定のための個別相談を実施しています。ご希望の方は、メールで

- ① 企業名
 - ② 役職・氏名
 - ③ 電話番号
 - ④ メールアドレス
 - ⑤ 相談希望日・時間
(複数お知らせください)
 - ⑥ 相談方法(オンラインor対面)
- をご連絡ください。



宛先：b-audition@kipc.or.jp

スケジュール(予定)

8月1日(日)～31日(火)
ビジネスプラン応募期間

希望者を対象に
ビジネスプラン作成支援相談

9月下旬

1次審査結果発表

1次審査通過者を対象に
2次審査用プレゼン資料の
作成支援実施

10月28日(木)、29日(金)

2次審査会

11月下旬～12月上旬

2次審査結果発表

2次審査通過者を対象に
最終審査用プレゼン資料の
作成支援実施

1月25日(火) 最終審査会

2月2日(水)～4日(金)

テクニカルショウヨコハマ2022

ファイナリストは、
テクニカルショウヨコハマ
2022 KIPブースに
出展していただきます(無料)

※ 新型コロナウイルス感染症の状況により、最終審査会の会場や審査方法を変更する可能性があります

ご応募について

ご応募は公式ホームページ：<https://www.b-audition.jp/>よりビジネスプラン応募申込書(7月上旬掲載予定)をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、E-mail (b-audition@kipc.or.jp) にてご応募ください。

駅近、徒歩3分!

中小企業センタービル内で、
KIPの支援がすぐそこに!

フェーズや
ニーズに応じた
3タイプの
オフィス
スペース

ドリカムスペース
事業可能性または事業手
法の検討段階向けのオー
プンスペースを最大4名
で共有利用。

**シェアード
オフィス**
ビジネスプランの確立段階
または開業もしくは事業化
直前・直後向けの部屋です。
34㎡の部屋を最大7名で共
有利用。

**インキュベ
ートルーム**
事業転換期もしくは事業成長
期向けの個室。おひとり最
大6名程度のご使用に適合
しています。個室契約のため自由
なレイアウトが可能。

※ご入居には審査が
あります

**ビジネスの夢を叶える
創業・新事業進出オフィスに!**
創業や新事業に挑戦している方々を応援するために、
小規模のオフィススペースを設けています。
「事業実現サポーター」が、販路開拓や広報戦略、
補助金の活用についてなど、
課題解決のアドバイスを行い、
ビジネスプランの実現をお手伝いします。

KIPの創業支援② インキュベートルーム施設

事業実現サポーター



しま こうじ
志摩 晃司



まるた さわこ
丸田 佐和子



さきさか としお
匂坂 俊夫

経営支援課 TEL 045 (633) 5203

入居企業の皆さまのご意見を活かし、
施設の魅力アップを目指し新設した、
2つのスポットをご紹介します。

KIP
ブチ文庫

職員・サポーターの
オススメ書籍等を
貸出中!



オンライン
ミーティングや
セミナー配信等に
活用!



オンライ
ン
対
応
ス
タ
ジ
オ

KIPの創業支援 3

専門家が伴走型で

事業の実現を後押し

しています！

KIPでは事業実現サポーターを配置し、インキュベート施設入居者の方々が目指す事業の実現をサポートしています。

ここでは、入居者の方と事業実現サポーターと一緒に、事業計画作りや販路開拓に向け一歩踏み出した事例を紹介します。



67歳からのチャレンジ！ 経験や人脈を生かしたシニア起業

これから社会に出る学生や若手社会人を対象に、幸せな人生を築くための情報提供や相談助言、研修事業を起こしたい、という思いでドンマイ研究所を立ち上げた市ノ川氏。この思いを専門家のサポートを受けながら実現したい、ということで、2021年4月にKIPのドリカムスペースに入居されました。

研修事業では、キャリアデザイン、ライフプランニング、健康リテラシーなどの知識や情報を提供するもので、この想いを何とか実現させたい、と夢をカタチにする一歩を踏み出しました。

サポーターが一番気にかけていたのは、「学生や若手社会人にこのようなニーズがあるだろうか」ということでした。そのため、ヒアリングやSWOT分析などのフレームワークを駆使しながら、まずは「Who」を徹底的に議論し、具体的な「How」の議論を重ね、入居期間中に実現性の高い事業計画書を作り上げることを目指しています。

ドンマイ研究所 所長 市ノ川一夫氏



ドンマイ研究所は、「失敗してもいいじゃないか、明るく前を向いていこう」という意味を込めて名付けました

ピンチをチャンスに！ コロナ禍で販売チャネルパワーアップ

横浜に長く暮らすハマっ子の香月さん。大手旅行会社での経験を活かし地元横浜の街の活性化の役に立ちたいと、2018年にP.t.o.p.合同会社を設立。この思いを専門家のアドバイスを受けながら実現したいということで、KIPのインキュベートルームに入居されました。現在、「濱手帖」という関内関外横浜の文化情報誌を編集・出版、地元の書店や映画館を通じて販売しています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、お客さまの外出控え、店舗の休業などにより実店舗での販売機会が減少し、困っていました。一方で、電話やメールでの注文や問合せは増加傾向にあり、対応に追われました。

そこで、サポーターがこれを契機に新しい販売方法を提案。具体的には、ECサイトを構築して販売機会を増やすことです。その結果、グッズも販売したいなど、さまざまなアイデアが出て、まさにピンチをチャンスに変える取組です。今後は、サポーターとの二人三脚で、ECサイトを通じて新しいファンと出会いたいとのことでした。



ヒサクニヒコ氏と香月千秋氏



インタビュー記事とイラストレーターヒサクニヒコさんによる絵が人気

「有資格者・管理職等」の人材採用に活用してください！

「神奈川県プロ人材活用センター」

他に、3名のサブマネージャーが皆さまの人材採用をサポートします！



戦略マネージャー
望月 淳

「神奈川県プロ人材活用センター」では、生産性向上、販路拡大、経営管理など、経営者の皆さまが抱える様々な課題や目的をお聞きし、対話を重ねながら、知見とやる気のある「有資格者・管理職等（プロフェッショナル人材）」の採用を橋渡しいたします。

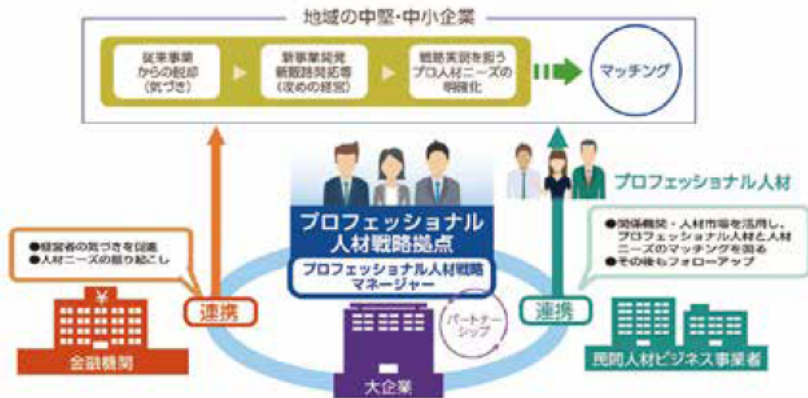
大企業連携による紹介



大企業連携とは？

- 大企業に在籍する人材が、出向、または副業・兼業の形で、中小企業の仕事を担います。
- メリット
 - 直接コンタクトを取ることが難しい大企業の人材を活用できます。（様々な職種の方がいます）
 - 民間人材事業者を介さないので、紹介手数料や利用料がかかりません。

民間人材事業者による紹介



民間人材ビジネス事業者を紹介して人材マッチングを行います。

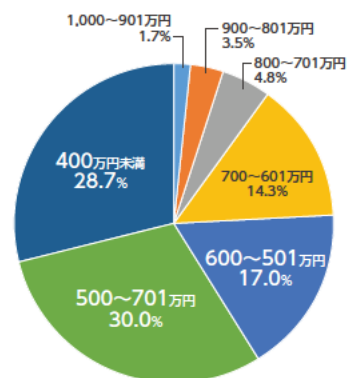
メリット

- プロ人材活用センターが提携する民間人材事業者（6月現在47社）からご要望に沿った人材を紹介できます。

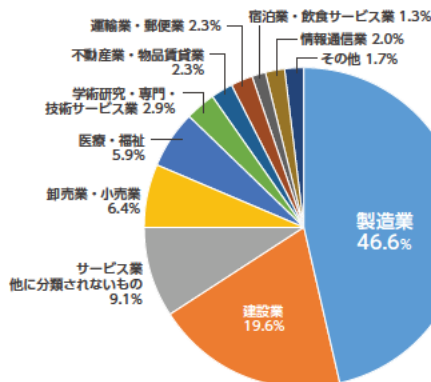
神奈川県プロ人材活用センター
TEL 045 (633) 5008

相談企業の傾向

採用時の年収額
採用時の年収は600万円以下が約8割を占めている。



相談企業の業種
相談企業の業種は製造業が約半数を占めている。



その他

プロ人材活用センターの活用においては、費用はかかりません。

- 常勤雇用、業務量に応じた有期、プロジェクト単位でのご相談にも対応します。

大連日本商品展覧会への共同出展

県内中小企業の中国市場での販路開拓を支援するため、当展覧会にKIPブースを確保します。日本商品に特化した展示販売商談会で、日本の商品に興味を持つ一般消費者のほか、現地バイヤーも数多く来場します。生活雑貨や日用品関連の販売と商談が活発に行われ、毎回参加者から高い評価を受けています。サンプル配布や展示販売を通し中国の市場調査の機会となりますので、中国市場の販路開拓を目指す皆さま、ぜひご参加ください。

出展企業募集
募集締切
7月19日(月)



説明会ブース

- **開催期間** 9月24日(金)～26日(日)
- **会場** 中国遼寧省大連市 大連世界博覧広場A、Bホール
- **募集対象** 神奈川県内に本社または事業所等を有する中小企業者等
(新型コロナウイルスの影響により渡航制限がある中での開催となるため、中国へ渡航しなくても参加が可能な中小企業(現地法人や代理店)の出展を募集します)
- **対象業種** ①食品・農産品・飲料 ②日用品 ③地方PR・観光
④文化教育 ⑤電子・医療・IT
⑥機械・工業技術・工業製品

出展の種類	募集企業数	参加費	各企業ご負担が必要な費用
商品等共同出展 A 商品の展示・サンプル配布・展示販売 ブースサイズ：3m×3m(1ブース)	6社	無料	・追加備品、特別装飾に関する経費 ・展示サンプル・販売商品の輸送費
カタログ出展 B ブース内でのカタログ展示、通訳による説明	2社	無料	・大連事務所への輸送費

国別・課題別勉強会

オンラインセミナー

専門家による各国の経済動向や制度などの情報提供や、既進出企業の事例発表を予定しております。

- **対象** 各国・地域でのビジネス(進出、販路開拓、現地調達)を検討、予定しているまたは、越境ECに興味のある神奈川県内の中小企業等
- **定員** 各回50名
- **参加費** 無料
- **開催方法** オンラインによる実施(Zoom ウェビナー)

	開催予定日
ベトナム	8月25日(水)
	10月14日(木)
中国	7月28日(水)
	2月10日(木)
米国	9月16日(木)
欧州	9月29日(水)
	1月19日(水)
タイ	11月11日(木)
インドネシア	11月17日(水)
フィリピン	12月14日(火)
課題別勉強会(越境EC)	10月21日(木)

※開催日は変更になる場合がございます

<https://www.kipc.or.jp/>

国際課 TEL 045 (633) 5126

テクニカルショウヨコハマ

2022(第43回工業技術見本市)

今回はリアルとオンラインの
ハイブリッド開催!>

首都圏最大級の工業技術・製品に関する総合見本市、「テクニカルショウヨコハマ2022」をパシフィコ横浜で開催します。また、今回はリアル展示に加え、前回より新たに導入したオンライン展示も行うハイブリッド型での開催を予定しています。

出展者は参加者と「いつでも」「どこでも」繋がるため、より多くのビジネスチャンスとしての活用が期待できます。皆さまの出展を心よりお待ちしております。

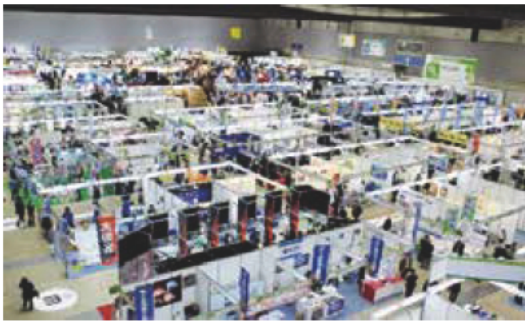
出展の詳細は、「テクニカルショウヨコハマ2022」公式ホームページを8月上旬ごろにオープン予定!乞うご期待!

▼リアル展示

2022年2月2日(水)~2月4日(金)

▼オンライン展示

2022年2月2日(水)~2月10日(木)



リアル展示の様子



オンライン展示の様子

取引振興課 (テクニカルショウヨコハマ事務局) TEL 045 (633) 5170

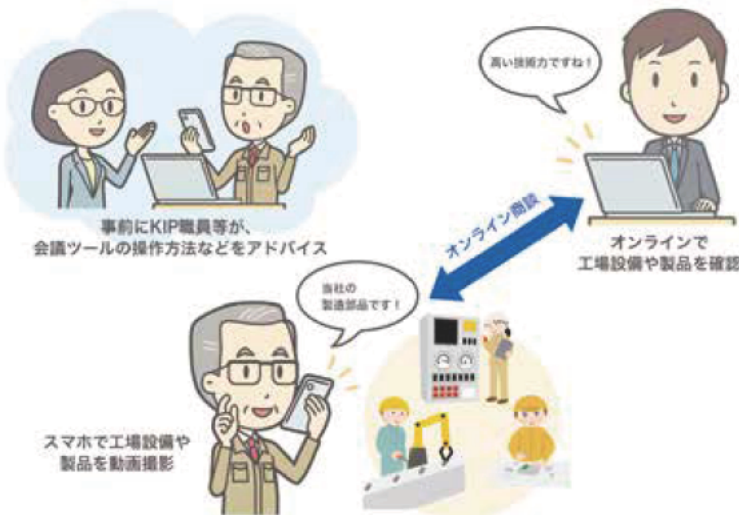
オール神奈川オンライン商談会に 参加しませんか?

KIPでは、昨年度よりオンライン商談会を実施しており、今年度は広域性と利便性の特性を生かし、神奈川全域でのオール神奈川オンライン商談会を開催します。

詳細については、KIPホームページに掲載していきます!

スケジュール(予定)

- 発注企業募集期間 8月上旬~8月下旬
- 受注企業募集期間 9月上旬~9月下旬
- 開催期間 10月中旬~10月下旬



自社、他社ともに移動、対面での感染リスクが減らせる。

時間調整しやすい。

オンラインだと気楽に商談できた。



商談会場までの移動時間がなかったため、アポイントなどやりやすかった。

商談を自社のデスクでPC操作をしながらできるため、タイムロスが少ない。

オンライン商談会 参加受注企業の声

取引振興課 TEL 045 (633) 5067

事業承継関連融資

3年以内に事業承継へ取り組むご予定のある方へ

保証料率を引き下げ、事業承継前の経営者保証付融資を借り換えることで資金繰りの安定を支援

県金融課（金融相談窓口） TEL 045 (210) 5695

事業承継関連融資（経営承継借換関連保証）

ご利用いただける方

3年以内に事業承継を予定し、経営承継円滑化法第12条に基づく
県の認定を受け、一定の要件をすべて満たす中小企業者等（個人事業主を除く）

資金使途 借換資金（事業承継前の経営者保証付融資の借換資金に限ります）

融資限度額 8,000万円（別枠）

融資期間 10年以内（据置1年以内を含む）

融資利率 年1.6%以内（固定金利）

信用保証 神奈川県信用保証協会の保証が必要

保証料率 0.45%～1.52%

※経営者保証コーディネーターによる確認を受けたり、
「企業経営の未病改善」に取り組む場合はさらに保証料が割引かれます。

申込・相談 最寄りの制度融資取扱金融機関

詳しくは県のホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5782/jigyousyoukei.html>

神奈川県 制度融資 検索

事業承継対策

提出期限まであと1年余！

事業承継時の贈与税・相続税の納税猶予の検討はお済みですか？

かながわ中小企業成長支援ステーション（県中小企業支援課海老名駐在事務所） TEL 046 (235) 5620

中小企業の経営者が事業承継を進めるに際しての大きなポイントの1つに、自社の株式を後継者に円滑に承継するという点があります。承継の際に発生する自社株式の贈与税・相続税の負担を軽減する「事業承継税制」が10年間（2018年1月1日～2027年12月31日の間の株式等の贈与・相続等）に限って大きく拡充されました。

拡充された制度を適用するためには、特例承継計画（法人版）を県に2023年3月31日までに提出いただく必要があります。（個人版事業承継税制における個人事業承継計画の県への提出期限は2024年3月31日までです。）事務手続き（記載の仕方、添付資料、提出方法など）については、細かい規定がありますので、詳しくは、県のホームページをご覧ください。



神奈川県 事業承継税制 検索

企業立地支援

企業の立地をサポート！〈セレクト神奈川NEXT〉

補助金・税制措置・低利融資などにより県内進出・再投資を支援

県企業誘致・国際ビジネス課 TEL 045 (210) 5573
県金融課（企業立地促進融資について） TEL 045 (210) 5681

企業誘致施策〈セレクト神奈川NEXT〉では、県内に事業所等を新設・再投資する中小企業等の皆さまを支援し、県内経済の活性化と雇用の創出を図っています。対象産業・要件等の詳細はお問い合わせください。

①企業立地促進補助金

土地・建物・設備への投資額に一定割合を乗じた金額を上限額（最大10億円）の範囲内で補助します。

②税制措置

不動産取得税の2分の1を軽減します。

③企業立地促進融資

県が金融機関に対して補助することで、金融機関からの融資を通常よりも低利で受けられます。

④企業誘致促進賃料補助金

賃料月額額の3分の1、上限600万円の範囲内で補助します。
（特区制度活用等の場合は、さらに優遇します。）



神奈川県 セレクト 検索

セミナー

スキルアップセミナー（在職者訓練）のご案内

技術を身につけ、業務の充実・向上にお役立てください！

県産業人材課 TEL 045 (210) 5715

県立産業技術短期大学校や職業技術校等では、主に中小企業等に在職の方を対象に、さまざまな専門分野のセミナーを開催しています。仕事に必要な技術を身につけるため、スキルアップセミナーをご活用ください。

【セミナー例】

東部総合職業技術校、西部総合職業技術校

「ガス溶接技能講習」「アーク溶接特別教育」「第二種電気工事士下期筆記試験対策講習」「ビル設備管理技術者基礎講習」

産業技術短期大学校

「若手現場技術者のための手描きで学ぶ機械図面作成のテクニック」
「職場の問題把握と解決・改善の進め方」
上記以外にも各校さまざまなセミナーを実施しています。



会社を強くするスキル。
あなたを強くするスキル。

申込み方法や内容等についての詳細はホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/seminar/index.html>

スキルアップ 神奈川 検索

商店街支援

神奈川県の商店街振興に係る補助事業 活用事例のご紹介

商店街等に対して、さまざまな補助事業を支援しています！

県商業流通課 TEL 045 (210) 5612

商店街魅力アップ事業費補助金

【賑わい創出事業】

ーイベントやイルミネーションによる賑わい活性化事業ー
溝ノ口駅前商店街振興組合(川崎市)

■主な取組内容

手作り小物を販売するクラフトマーケットや地元の野菜を販売する青空野菜市、イルミネーション装飾を実施した。

■主な成果

- ・新型コロナウイルス感染防止対策を万全の体制で行い、「安心して、久々のイベントに参加できた」という感想が多かった。

賑わい創出事業ークラフトマーケットー
(溝ノ口駅前商店街振興組合)

【買物弱者支援の取組事業】

ー買い物支援バス運行による買物支援事業ー
鈴鹿令和商店会(座間市)

■主な取組内容

商店等へアクセスしにくい地域に、自治会等と連携し、定期的に買い物バスを巡回させることで、高齢者などの外出・買い物を支援した。

■主な成果

- ・買い物支援バス利用者にアンケートを実施した結果、便利になったという声が多数あった。
- ・歩行者通行量、売上高ともに増加した。

買物弱者支援の取組事業ー買い物支援バスー
(鈴鹿令和商店会)

商店街等プレミアム商品券支援事業費補助金

ー横浜橋通商店街協同組合(横浜市)ー

■主な取組内容

商店街111店舗で使用可能なプレミアム商品券を発行。手指消毒、検温、間仕切りの設置等による感染防止対策を講じながら、6,500円1つづりの商品券(うちプレミアム分1,500円)を2,500セット販売した。

■主な成果

独自のプレミアム商品券発行は初の取組みだったため、チラシや商品券の製作、販売の仕方等慣れないことも多かったが、お客さまからは、プレミアム分が大きく、非常に喜んでいただけた。

商店街等プレミアム商品券支援事業費補助金
(横浜橋通商店街協同組合)

神奈川 商店街 補助金

検索

神奈川のピカイチ！ものづくり

原寸図鑑

[Vol.13]

菊英の本ばれん

木版画の世界では、絵筆を使い分けるように「ばれん」を使い分けるという。多色刷りの「浮世絵」ができたのは、丈夫な和紙と鉋（かんな）の発明、そしてばれんの発展があったから。今回ご紹介する「本ばれん」とは、和紙で作った当て皮と、竹皮で編んだ芯が入っているばれんのことです。8カ月にも渡る繊細な作業工程を経て完成する。耐久性に優れ、親方から弟子へと、2代、3代と伝えられる。価格は10～15万円。本ばれん制作に40年以上向き合いながらも、「まだまだ先は見えない」という、ひたむきな後藤氏だ。



〔ほぼ原寸〕

本ばれん

【特徴】

- ・刷りの出来を大きく左右する、芯と包みに用いる竹の品質。繊維の丈夫さと粘りに特徴がある「皮白竹（かしろだけ）」は福岡県八女市星野村一帯にしか生育しない幻の竹といわれる。
- ・ばれん芯の要は、竹皮の綱を縫り合わせることでできる、無数のこぶ状突起。
- ・その他の材料は、大福帳に使われた和紙、本ワラビ粉や柿渋、本漆など。

世界で唯一、日本オリジナルの摺り道具、ばれんをご存じですか？浮世絵の国、日本。その浮世絵を陰で支えた摺り道具。シンプルな構造ながら江戸職人の知恵がぎゅっと詰まっています。江戸の摺師が自分の命の次に大切にしてきたといわれています。



【事業概要】

ばれん工房 菊英

創立：1979年 代表者：後藤 英彦

事業内容：木版画用ばれん専門工房

所在地：中郡大磯町東小磯56-4 TEL：0463 (47) 7123

<http://www.scn-net.ne.jp/~kikuhide/>

菊英さんについてもっと詳しく

サポカナ ブログ 菊英

検索

Vol.4 [創業融資を利用するための計画書]

ビクトリー陸上スクール (海老名市)

主要事業：スポーツ教室
<https://victory-as.jp/>



Before

創業融資を申し込むための創業計画では、①強みを生かして何ができるのか、②具体的に何をやるから売上を増やすことができるのか、③借入の返済ができる計画になっているかが重要です。思いだけでなく実現可能性を説明できる内容にした方がよいです。

事業計画書：取扱商品・サービス

セールスポイント	日本チャンピオンや日本代表の実績を持つ、指導経験豊富なプロコーチの継続安定した直接指導を安価で受講することができるので、他社との差別化となります。指導者が見本を見せられることで生徒のモチベーションアップに繋がります。
販売ターゲット・販売戦略	・海老名市や大和市の未就学児と小学生のほか、車30分程でお越しいただけるお子様も取り込むため、チラシ配布、ポスティング、SNS広告、Google広告を用いて集客を図る。
競合・市場など企業を取り巻く状況	・5~12歳人口 海老名市9千人、大和市8千人、厚木市1万5千人、伊勢原市8千人、寒川町3千人、茅ヶ崎市2万人、平塚市1万6千人、綾瀬市6千人、藤沢市御所見地区千人、横浜市旭区1万6千人、緑区1万3千人、泉区1万人、習い事のニーズが見込める地域。

神奈川県よろず支援拠点では、事業者さまといっしょに考え、改善のご提案をしています。このコーナーでは、事業者さまから「改善できた!」とお声をいただいた数々のケースをご紹介します。



After

改善

創業への熱い思いとともに利益が確保できるような販売戦略を記載!

事業計画書：取扱商品・サービス

セールスポイント	指導者としては、元国内トップアスリートであったことや、スポーツ理論に基づく指導により技術面・メンタル面の両面から基礎体力の強化や記録向上を支援できる経験とノウハウがあります。経営者としては、トータルスポーツでの新事業の立ち上げやマネジメント経験を活かします。
販売ターゲット・販売戦略	地域の学校やコミュニティへの営業活動や学校周辺や駅前でチラシの配布、ポスティングWEBやSNSを使った情報発信(リスティング広告含む)などで集客を図ります。参加者に対してスポーツの楽しさを体験できる指導で満足度を高め固定客化し、さらに口コミと紹介で参加者を増やせるようにします。
競合・市場など企業を取り巻く状況	矢野経済研究所の調査(2015年)によるとスポーツ教室の市場規模は前年比1.3%増の6380億円と微増傾向にある。ターゲットエリアである海老名市と大和市の5-12歳の人口は18万人程度おり増加傾向にある。地域内の教室(競合他社)の数も増えてきており需要があると考えられる。

創業者のどんな経験を何に生かすことができるのか、顧客の獲得をどのように実現するのか、借入金を返済できる利益が確保できる内容を考えました。目標も高くなり、実現するための販売戦略も具体化されました。



【今回の担当者】
 よろず本部
 升田寛コーディネーター

創業計画も、よろずにご相談ください!!

●神奈川県よろず支援拠点 TEL 045 (633) 5071



調査結果

令和3年 4-6月期 中小企業景気動向調査 業況DIは6.1ポイントの上昇

今回の総合の業況DIは、前期比6.1ポイント上昇の▲44.5となりました。経営状況では、売上DIは前期比12.6ポイント上昇の▲33.3、また、採算DIは同7.2ポイント上昇の▲36.1となりました。業種別の業況DIでは、製造業は前期比12.3ポイント上昇の▲36.1、建設業は同14.8ポイント低下の▲29.1、商業・サービス業は同6.8ポイント上昇の▲53.5となりました。今後の総合の業況DIでは、3カ月後は現在比5.8ポイント低下の▲50.3、半年後は同1.4ポイント低下の▲45.9を見込んでいます。

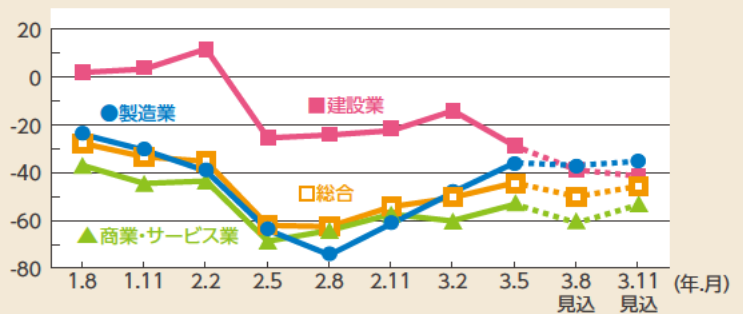
*調査結果の詳細はホームページに掲載しています

●総務課 TEL 045 (633) 5101

■調査概要

- ・調査期間(時期) 令和3年 4-6月期(同年5月)
- ・回答数(率) 1,008社(50.4%)
- ・調査対象 県内中小企業2,000社
(製造業550社、建設業250社、商業・サービス業1,200社)
- ・分析方法 DI(Diffusion Index)※による分析
※業況等について、「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を引いた数値

業績DIの推移



K I S T E C 人材育成部の 講座紹介



詳しくはホームページをご覧ください



作って、売る医療機器【企画・設計編】

医療機器を「作ること(製造)」、「売ること(販売)」からアプローチし、研究の企画・設計・製造・品質管理プロセスをスムーズかつ的確に実行するための要点を講義と演習で学びます。

今回は【企画・設計編】です。

日程 9月16日(木) 10時~16時40分 / 9月17日(金) 9時30分~17時10分

受講料 28,000円(税込、テキスト代込) **定員** 15名(先着順)

会場 かながわサイエンスパーク(KSP)内 講義室(川崎市高津区坂戸3-2-1)

※【設計・製造編】10月14日(木)~15日(金)、【法令・QMS編】11月18日(木)~19日(金)も申込受付中です。全日程をお申し込みの場合、県内企業向け割引制度があります。

問合せ先 manabi@kistec.jp

電子技術科「EMCコース」5Gへ向けた電波吸収体・シールド技術の基礎

5Gによる新たな周波数帯での無線通信の開始により、様々な場面における電波干渉リスクの増大が懸念されています。本講習では電波の基礎から、電波吸収体の設計、シールド技術、材料定数の測定法、伝搬損失シミュレーションまで、実際の開発例を含めて講義を行います。

日程 9月2日(木)、9日(木)、16日(木)、30日(木) (全4日間 13時~17時10分)

受講料 28,600円(税込、テキスト代込) **会場** オンライン(Zoom)

申込締切 8月19日(木)

問合せ先 sm_sangyoujinzai@kistec.jp

(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 人材育成部 **KISTEC**



新メンバー紹介



[取引振興課] 赤石、西野 [経営支援課] 大崎、武山

西野 翔

産業機械メーカーの販売会社に5年勤務した後、今年6月より神奈川産業振興センターへ入職しました。前職では5年の在職のうち4年間を広島で過ごし、中国・四国地域のものづくりに携わってまいりました。

KIPでは今までの経験を活かし、地元である神奈川に還元し、地域の企業の皆さまのお力になればと思います。

好きな言葉
目標がその日
その日を支配する



コロナ禍以前に地元の友人が広島に遊びに来てくれたときに宮島・厳島神社に訪れた際の写真です。

大崎 藍

本年6月より神奈川産業振興センター経営支援課に配属になりました大崎藍です。前職では3年弱ほど食品会社で営業をしていました。

まだまだ勉強中の身ではありますが神奈川県の中小企業の皆さまに貢献できる職員を目指して邁進してまいります。これからよろしく願います。

好きな言葉
百聞は一見に如かず



愛犬との散歩の写真です

赤石 翼

川崎信用金庫にて9年の支店(3店舗)勤務を経た後、今年4月より神奈川産業振興センターへ出向しています。

涉外担当として、たくさんの方と接することに楽しさを覚え、「お客さまに選んでいただける担当者」を目標とし、日々の活動に取り組んできました。KIPに在籍する職員の方や、多数の専門家ネットワークをフル活用して、中小企業支援、課題解決力を学んでいきたいと思っています。

好きな言葉
「一期一会」
人との出会いを大切にしていきたいと考えています。



今年完成予定のマイホームに向けて、休日は家具探しを楽しんでいます。

武山 隼人

きらぼし銀行で12年の支店(4店舗)勤務を経た後、今年6月より神奈川産業振興センターへ出向しています。

中小企業の皆さまと課題やニーズを共有し、KIP職員の方々やKIPに在籍する多数の専門家の方々のネットワークを活用し、課題解決や事業支援を行い、神奈川県内の中小企業の皆さまの発展に努めてまいります。

好きな言葉
「初志貫徹」です。



長女の入園式にて。コロナ禍ですが、家族揃って出席できました。

編集後記

異動で、サボかな卒業。昨年5月号からの短い間でしたがありがとうございました。紙のお仕事、勉強になりました(きさ) / きさサンが「サボかな」から羽ばたいて別事業に。今後はさらに、汗かき鉛筆舐めなめ頑張ります(がんばり)

編集/発行

公益財団法人 神奈川産業振興センター(KIP)
Kanagawa Industrial Promotion Center

横浜市中区尾上町5-80
神奈川中小企業センタービル
TEL 045(633)5101
FAX 045(633)5018

